

# 図書便り

第4号  
令和元年  
発行者  
3年図書委員

## しんぶんをよもう

### 新聞のメリット

みなご紹介していません。人は新聞を毎日読むに強くなること。一つ目は時事・時勢に強くなること。世の中を知るには一番手早いのが新聞です。みなさんで読んだら、時事問題対策が目的でしょう。テストがくれば、高校の面接でも時事はあります。二つ目は語彙が増えること。語彙力は語の集まりで、語彙力が上がると表現力や思考力が上がります。これは日常生活に深く結びついており、語彙が豊富であるほど

### 図書室の利用状況

最近の図書室の利用状況は、変わらなず三年生と一年生が多いです。一日あたり二十五人程度、多い時は三十人ほど図書室を利用してくれま。利用者のほとんどは、漫画を読んでいる人が多いです。

### 秋の読書

最近ではもう上着を着て登校しないといけないくらい寒くなりました。みなさんは秋といえは何を思い浮かべますか。今回は「読書の秋」の由来についてお伝えします。

「秋の夜長」とよく言いますよね。夏も終わり、だんだんと夜の時間が増え、夜が長くなると、有意義に過ごすこと、古代の中国では、「灯火親しむべし」という言葉が広まりました。これは「秋の夜長灯火の下で読書をするの

が表現・思考を豊かにしてくれます。この二つの利点から、私たちが中学生は世間知らずにならなず語彙を増やす為新聞を読み世界を知る事が大事です。ですので、みなさん、毎日新聞を読みましょう。



## アオハルポイント

ふさわしい」という意味です。これは江戸時代の文人、韓愈（かんゆ）の詩「韓愈が当時に十八歳だった息子の読書の大切さを教えるために詠んだもの」が由来です。このことから秋といえは読書というように取りました。

## コードブルー

翔陽大学付属北部病院の救命救急センターに配属された、藍沢、白石、緋山、藤川の四人のフライトドクター・フェロ。彼らは、指導者・黒田による容赦なく厳しく実地訓練に耐え、個性が多少少々やっかいな患者たちの治療に悩み、奮



闘しながら成長していき、自身の人生と職務のせまがまご探れ動く医療従事者たちの姿を描いた人気ドラマの1シーズン2のノベライズ。物語は、ここからはじまりました!!

ぜひ読んでみて下さい。



この本は、佐野徹夜さんという方が書いています。主人公は青木という陰気ゆえに少年はあきらめかけていた。人の頭の上に二ケタの数字が浮かんでくるのが見えるようになった。青木はクラスメイトのポイントに書いていたのを見つけた。あの日そのノ

トを見られてしまいました。そこからどうなるかは読んでからの作業してみます。他にも、君は月夜に光り輝く、この世界にノイを込めて、という本を書いています。他にも面白い本がたくさんあります。ぜひ図書室に足を運んで本を読んでみて下さい。